

小语种日语：人生の青春 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

[https://www.100test.com/kao\\_ti2020/251/2021\\_2022\\_\\_E5\\_B0\\_8F\\_E8\\_AF\\_AD\\_E7\\_A7\\_8D\\_E6\\_c105\\_251954.htm](https://www.100test.com/kao_ti2020/251/2021_2022__E5_B0_8F_E8_AF_AD_E7_A7_8D_E6_c105_251954.htm) せいしゅん そんな中で、ふと去のことも思い出す。そういえば、私は大学生のときに学塾のをしていた。それはそれは中した。中代じゃないけど、そんな感じだった。学校ではなく、学塾。都道府で、も一番の塾だった。担当していたのは、超クラスという国立&#12539.私学を目指して合格するというクラスだった。エスカレタ式で行けるとい学校ではなかったので、彼らの3年というは、私にとってもとても重なだった。そこがだったから。日、生徒ひとりひとりの性をつかんで、一人ひとりの所を活かしながら成を上げること、モチベーションを上げること、全国ランクでどこに食いむかということと内容の分析ではいっばいだった。生徒も大好きだった。今でもよく思い出す。先のたちもすごく性的な人が多くて、とても尊敬していた。そして、よくしていた。前にもいたがするけど、青春というイメージである。青春とは、必死に何かを追い求めること。人生の中に、何回、青春をつくれるか、またそんな持ちでいられるかそんな境に自らを置けるか人生をかにするってそういうことだと思う。ホームコンサト年に一度のホームコンサトをきました。昨年までは十数名と大？でしたけど、今年は8名でした。でもファシリティさんが、にプログラムを作ってくれまして、た瞬、がみなぎりしました。今年は少数だし、先生はいらっしゃらないし、さほどもしないしと、、。家での音合わせも

、ほんの2, 3度やっただけでした。暗していたはずが、いざとなると、を取り出して、、、やはり、レッスン不足は、本番に如にでてしまいます。曲目は「わが心に君深く」学生王子という三文オペラに出てくる歌です。と言っても、その物は、DVDにもないし、私はわかりません。ホセカレがCDでカバしています。その後はギタをきながら、「イムジン河」です。しかし、ギタく手が震えるのです。付けき刃では上手いいかないことが、よくわかりました。もっともっと何もなくてもけるようにならないと。反省ばかりですが、そういった普段では味わえないの中で、また新しいがあります。クラシックも昔は、相手にされなかった音だったそうですが、どれも良いいはなくて、これをやらなければならないってことはないと思いますが、は共通してやりすぎて足りないことはないと思います。先生はは、お腹から声を出せとは言いませんが、吐ききるようになってよく注意を受けます。ギタきながら、フォク系を歌ってる内に、喉から声を出すようになってしまうみたいです。こういう化は流石すぐ透かされてしまいます。歌を歌う前の、或いは日のに、下を下にく付けて、やや口を尖らせ、「ススス」とまず、吐ききることをして、その後で、「ススス」「ススス」「ススス」と三回で吐ききる。そして、それを5回で吐ききるをすると、良いですと。ただし、、、胸式呼吸をしないこと。わば、朝の体操のような胸をけて息を吸うのは、ダメですと。したがって、肩が上がるような吸い方もダメ。お腹が横にがるようなイメージで。このを1クルしたあと、歌うと声の出し方がわっているよう

です。それから、通り歌わない事。と言いますか、あまり拘ると、が出ないのでっと大らかでですとよく言われます。たしかに、ホセカレなどいていても、ある程度忠ですが、彼らしい味付けをされているのがわかります。私にとって声とただで、まず、忠に歌うことが大前提というななでいたのですが、そうでもないみたい。でも、ちょっと安易な、例えばしゃくし上げるような、い方をすると、だめ！としく指摘されます。そこは歌曲とは、まったくうんです。は、これいてるのは、忘れないためです。何度か去に言われてるのですが、日常にると忘れてしまっています。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 [www.100test.com](http://www.100test.com)